

ハート

おやちやせ
なかなっ

見

OK







あああ?!!

また
こんなに
散らかして!!

ん〜?

ポリ
ポリ

も〜〜!!

掃除するのは
私なんです
からね〜!

スコスコ

プリン

えー
そのために
作ったん
じゃーん

あ〜!!

今時そういうこと
ロボットにだって
言っちゃダメ
なんですよ〜!

本当のこと
じゃーん

この人が
私を造つて
くれた博士





ズボラでガサツで
身の回りのこと
一人じゃ何も
できないのに

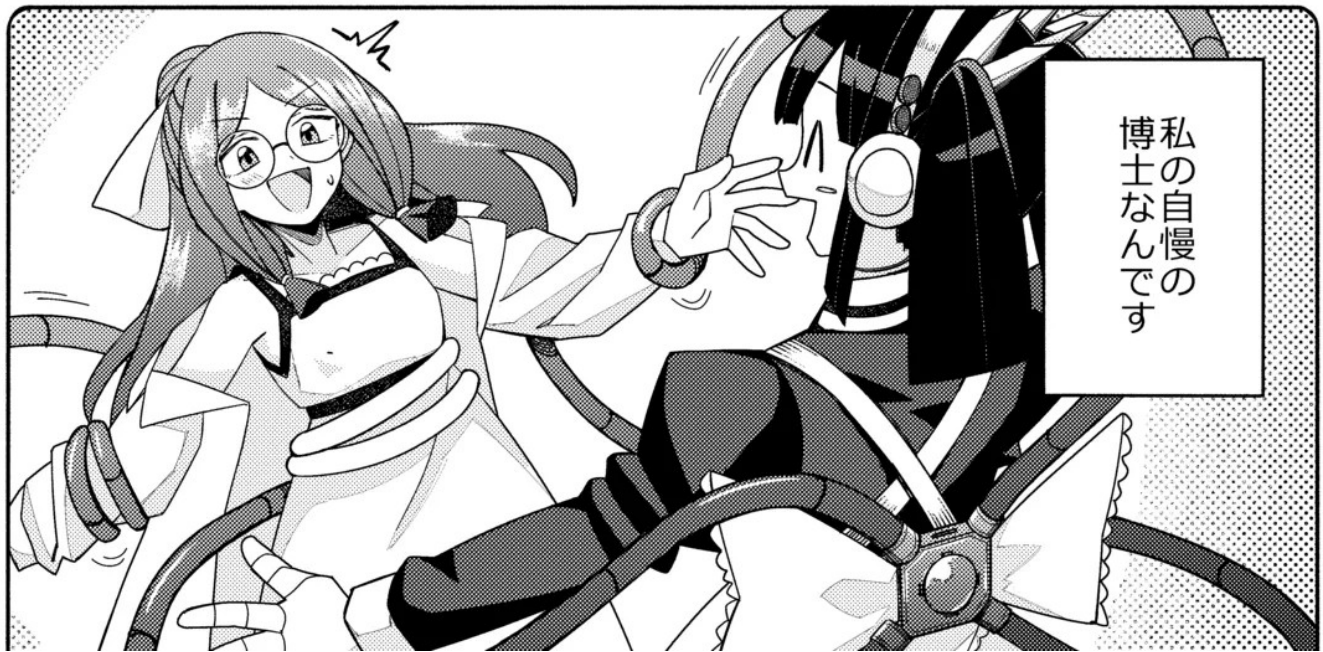
口だけは達者な
ダメ人間なん
ですけれど…



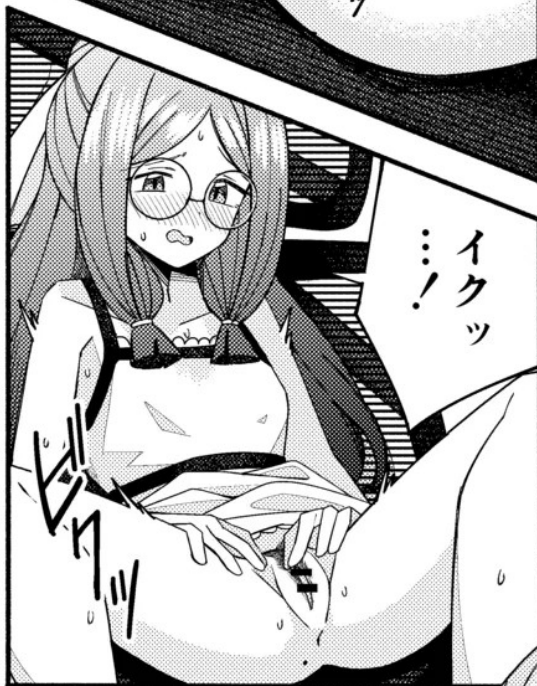
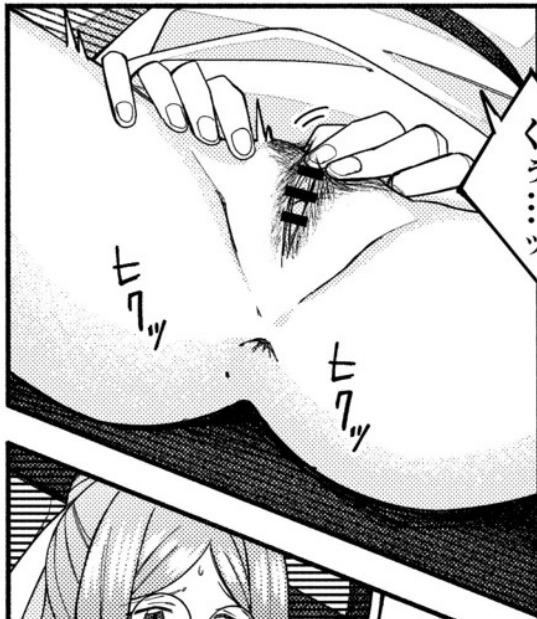
やる気さえあれば
なぐちやう
作れちゃう



実はすごい
天才発明家で



私の自慢の
博士なんです

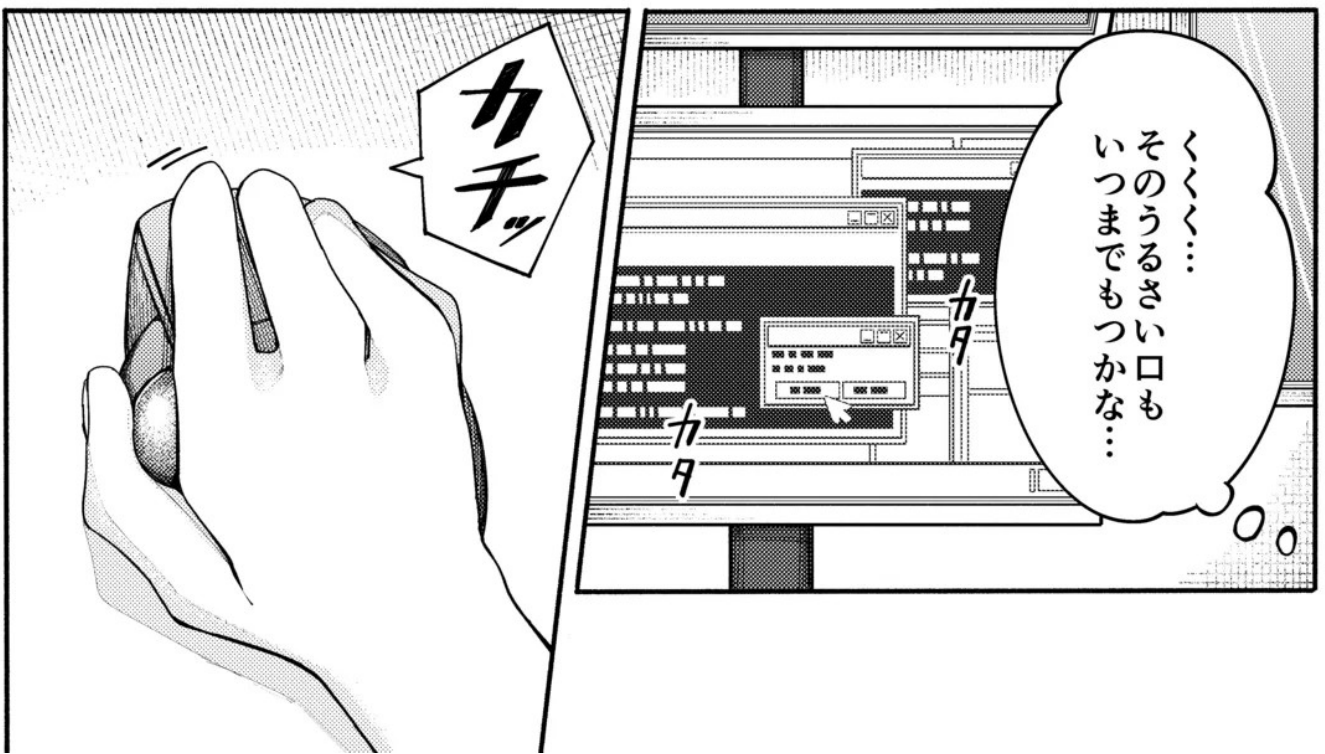


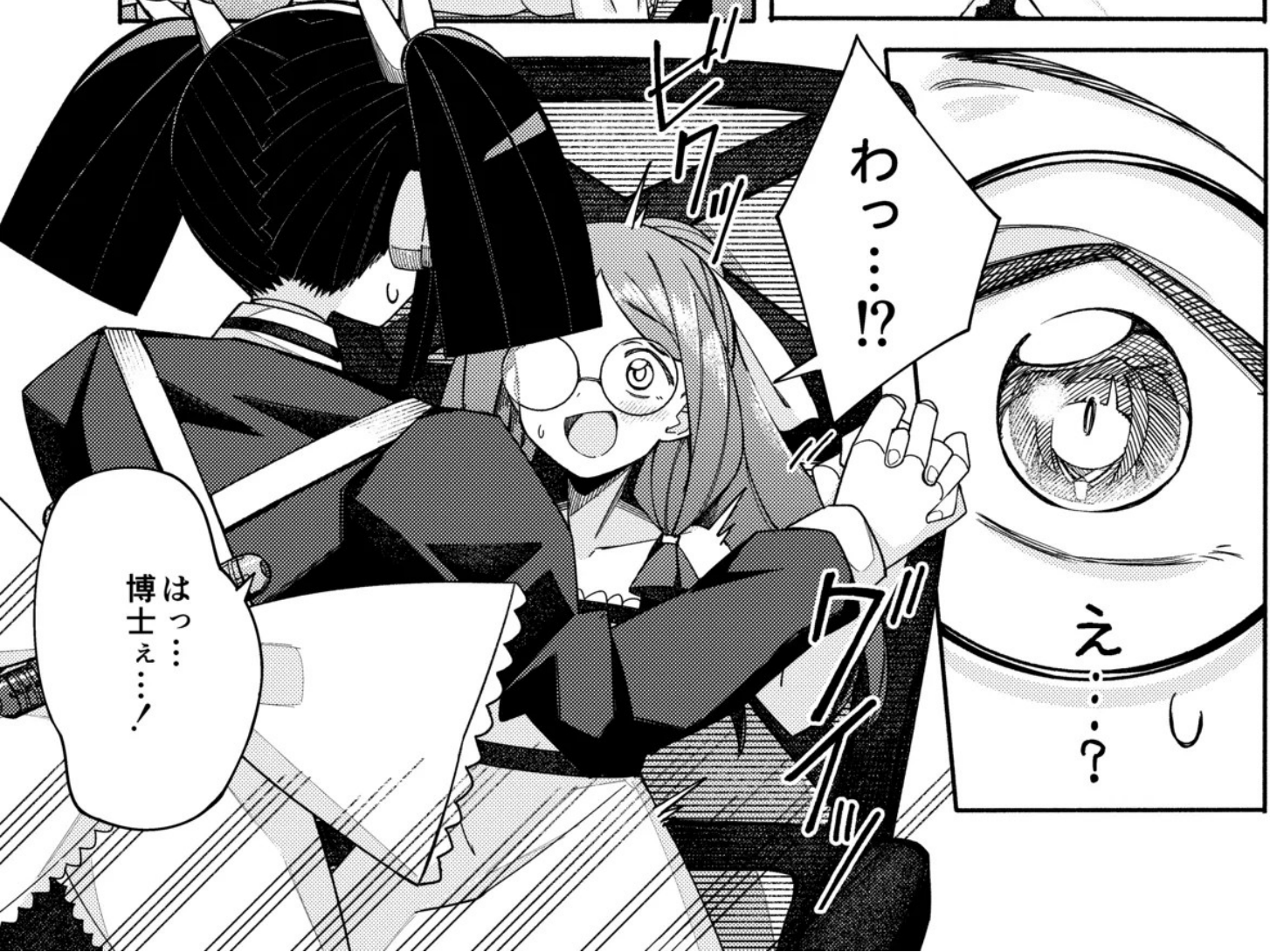
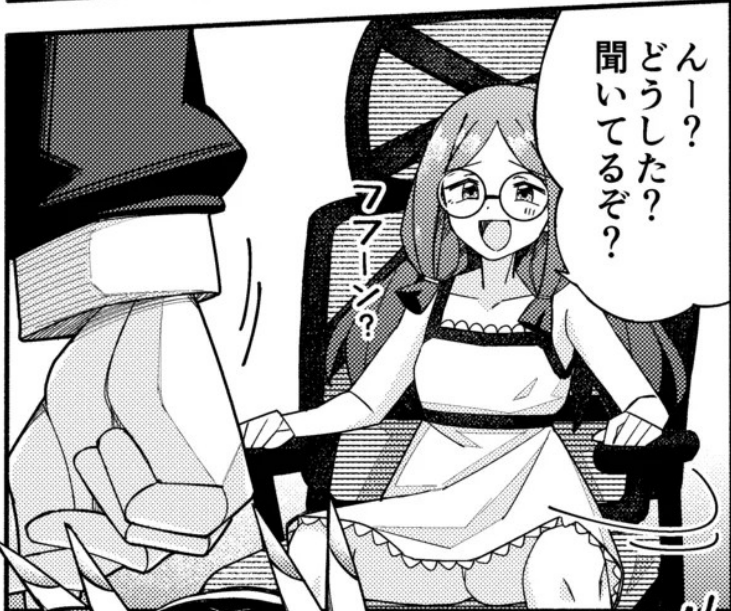
最近
こんな
欲望
不満
なんだ
よな…

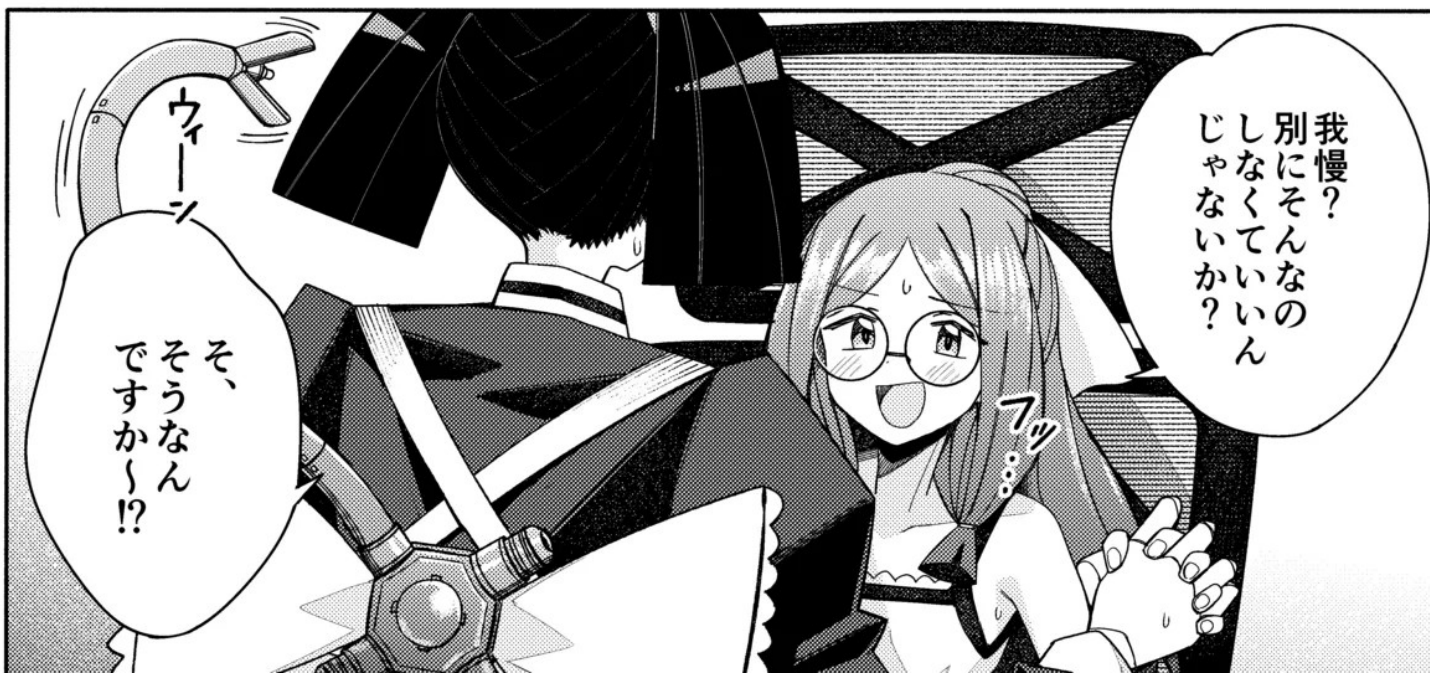
最近
なんば
つかで



何か
微妙
だな…











急に…
何してッ…!

おッ
おイ…

モワッ!!

わッ!!



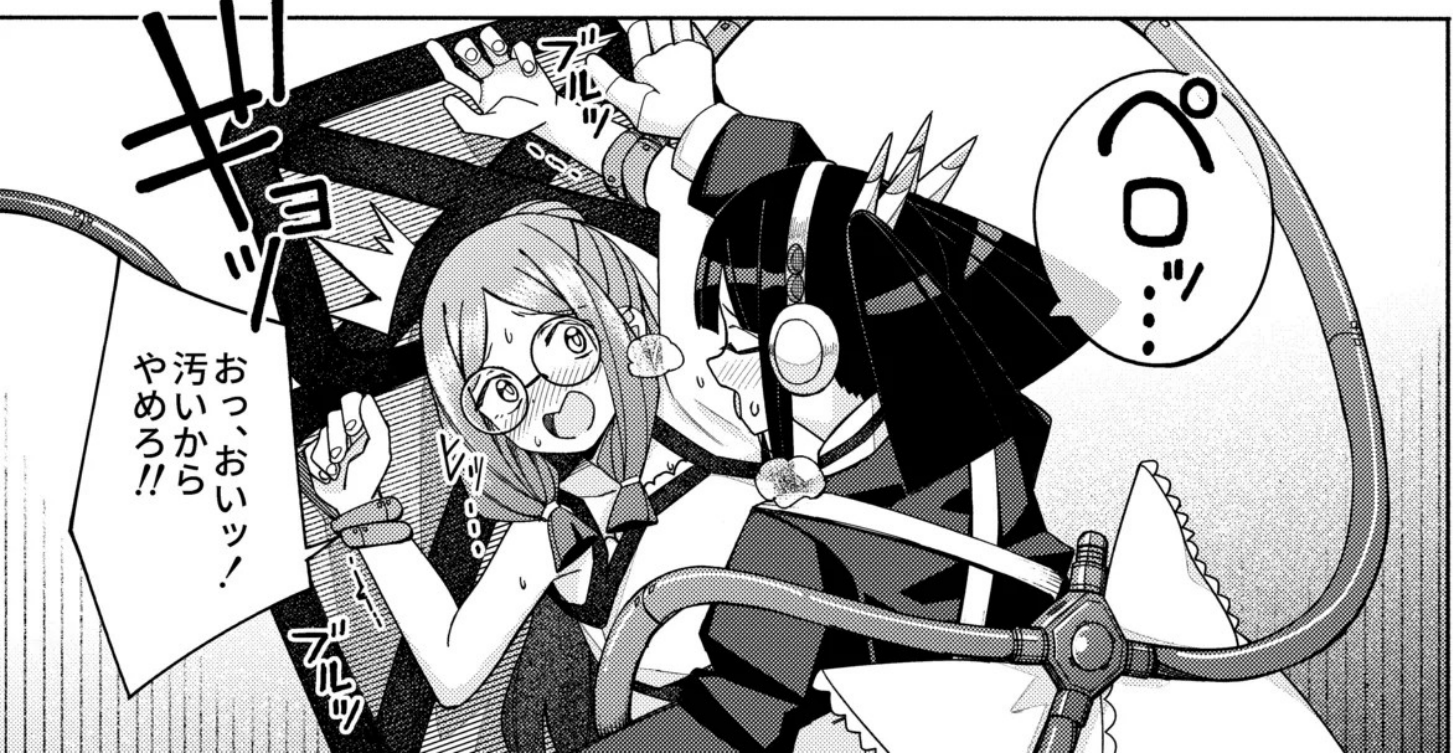
博士って…
いつも変な匂い
だと思ってたん
ですけどお…

お風呂入って
くれない
ですし…

でも…
今は…
何だか…

わッ

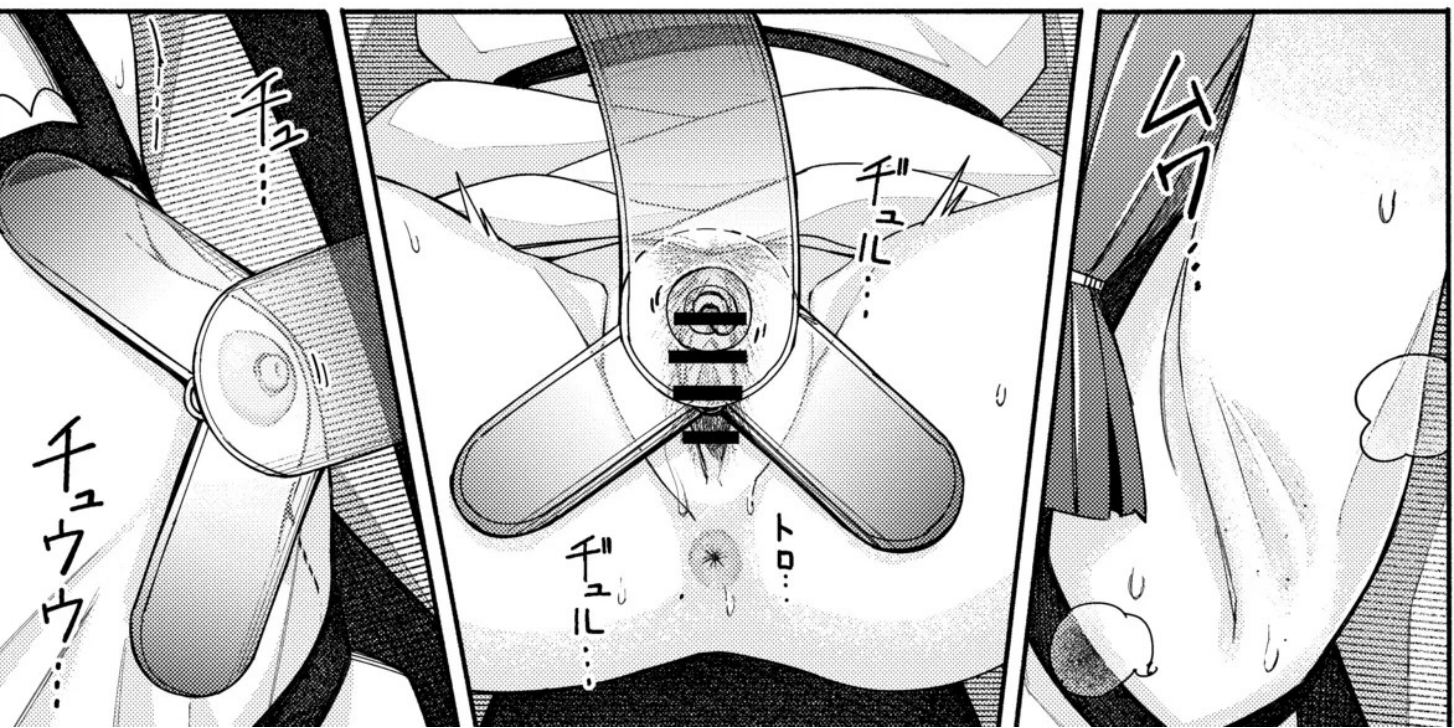
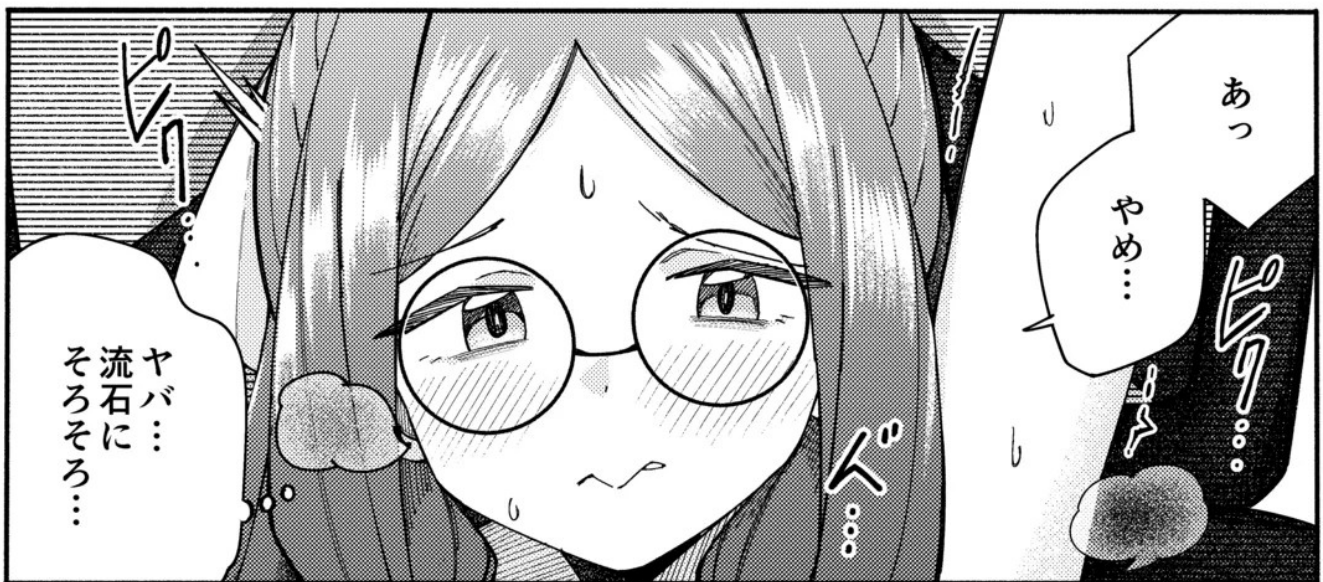
ハッ

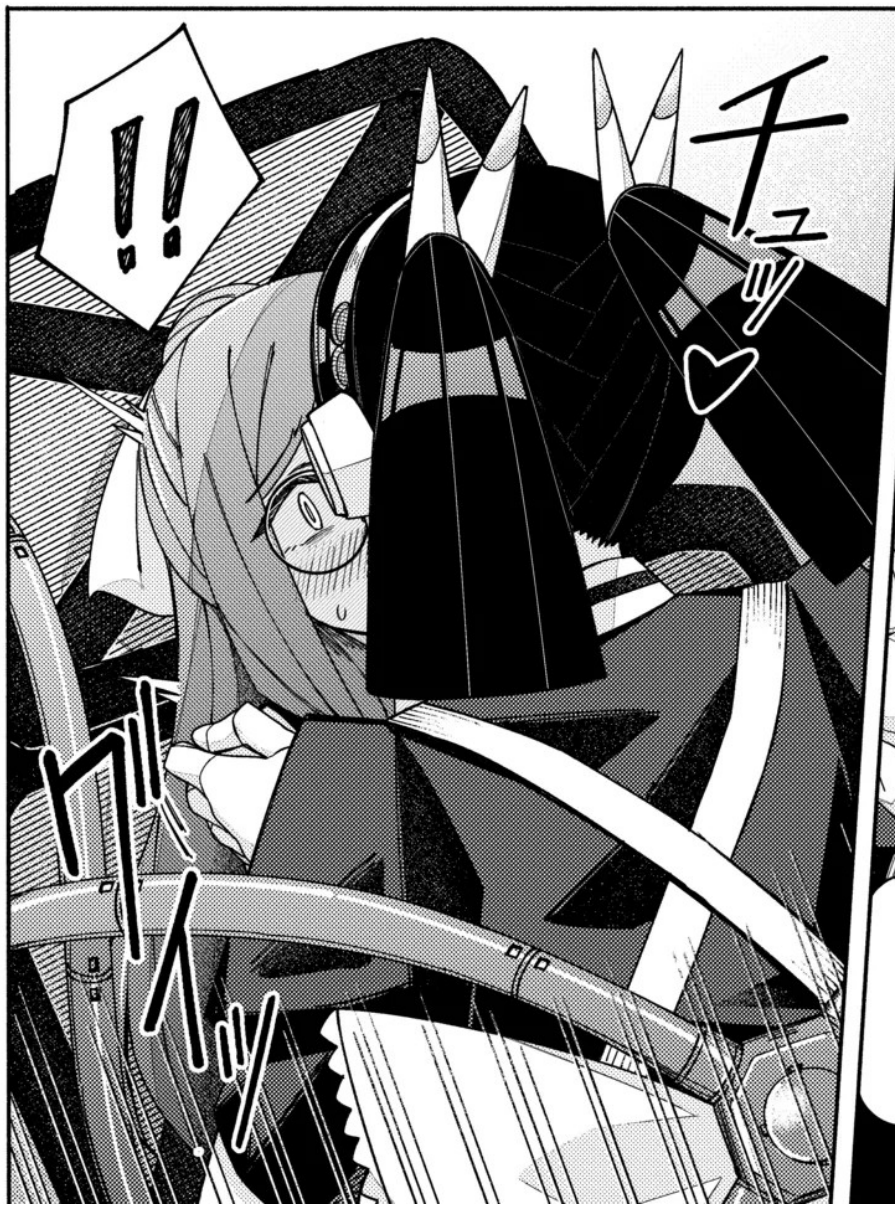


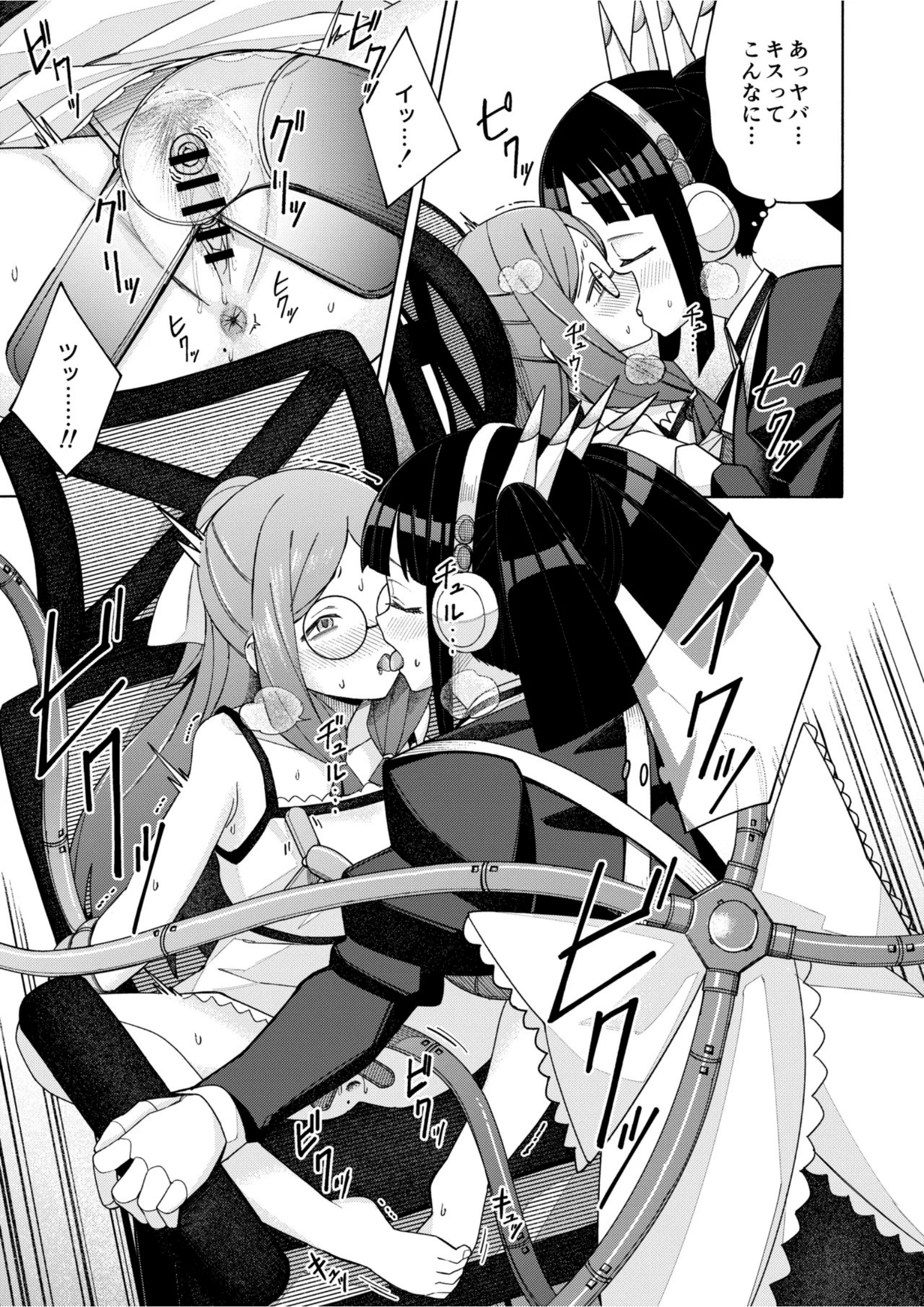
ぺろッ!!

おっ、おいッ!
汚いから
やめろ!!

ズッ!!







あつヤバ...
キスって...
こんなに...

グッ...
ヒッ...
ツッ...!!

ヒッ...
グッ...
ヒッ...

ヒッ...
グッ...

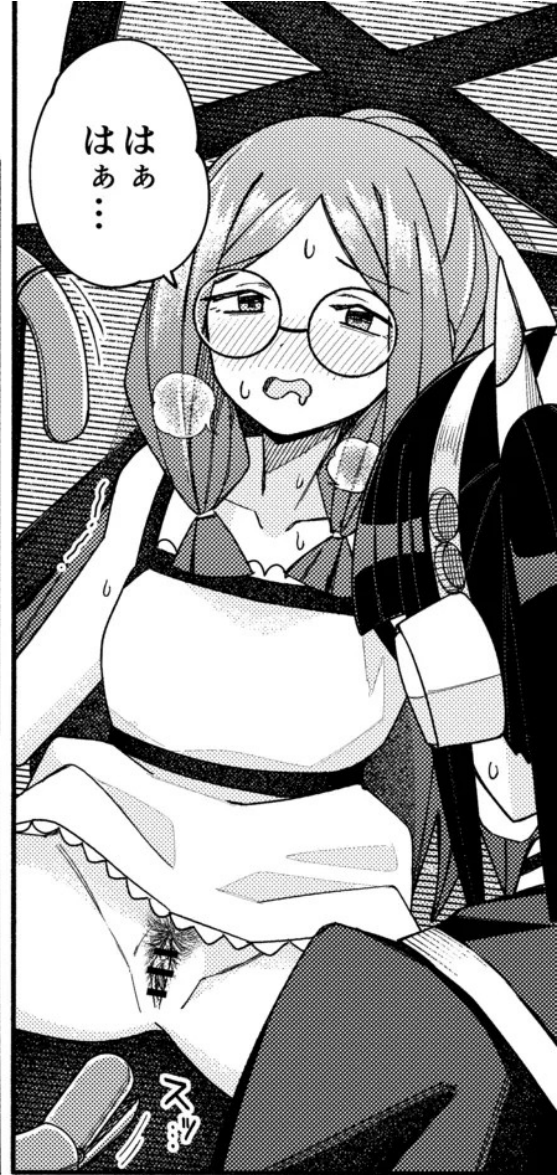
ヒッ...

キユル...

キユル...

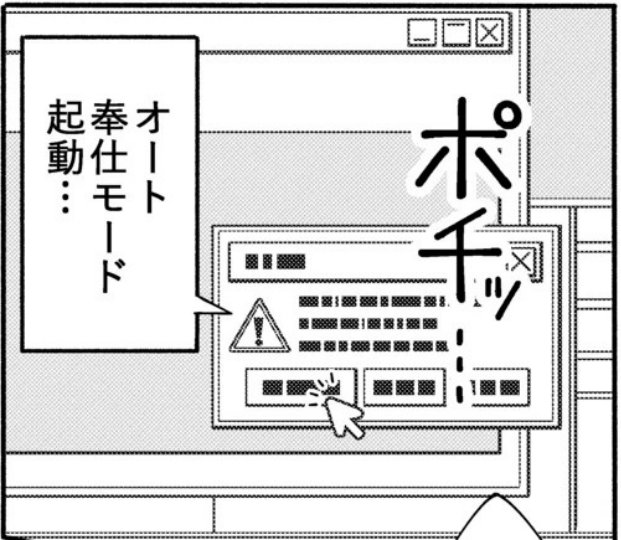
ヒッ...
グッ...
ヒッ...

ヒッ...



バレないうちに
プログラム
解除しとこ…

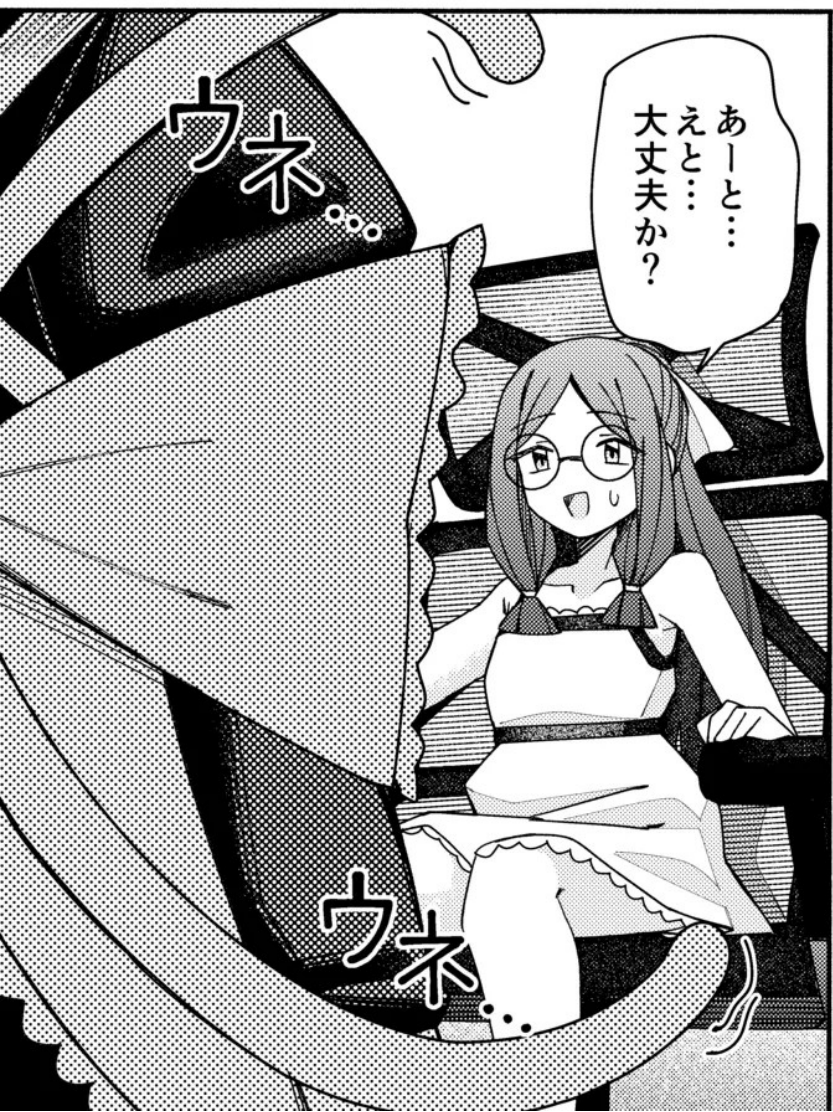
人間の感情を
正確にエミュレートできる
ようになってきたって
ことじゃないか…？
たぶん…



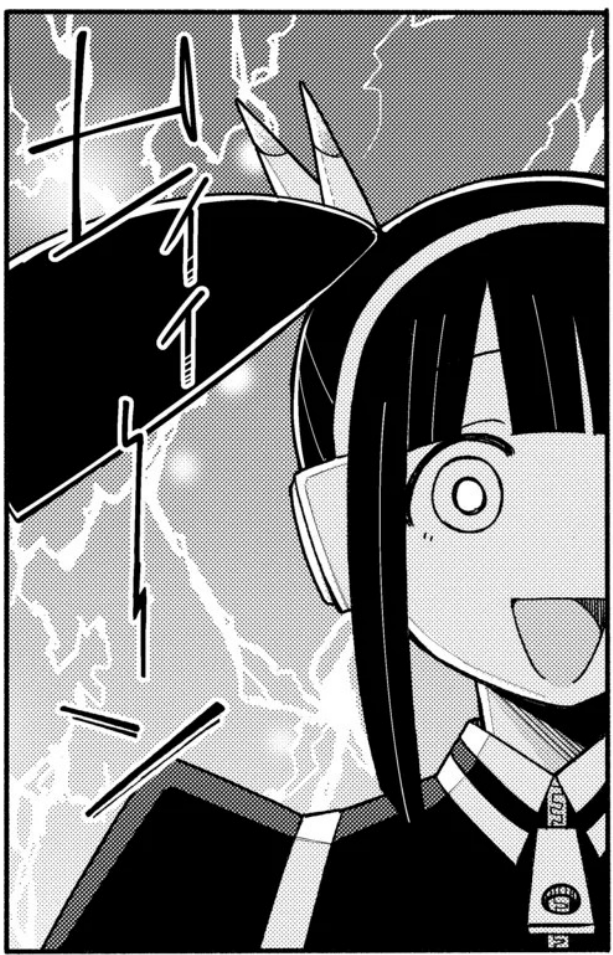
あっ…

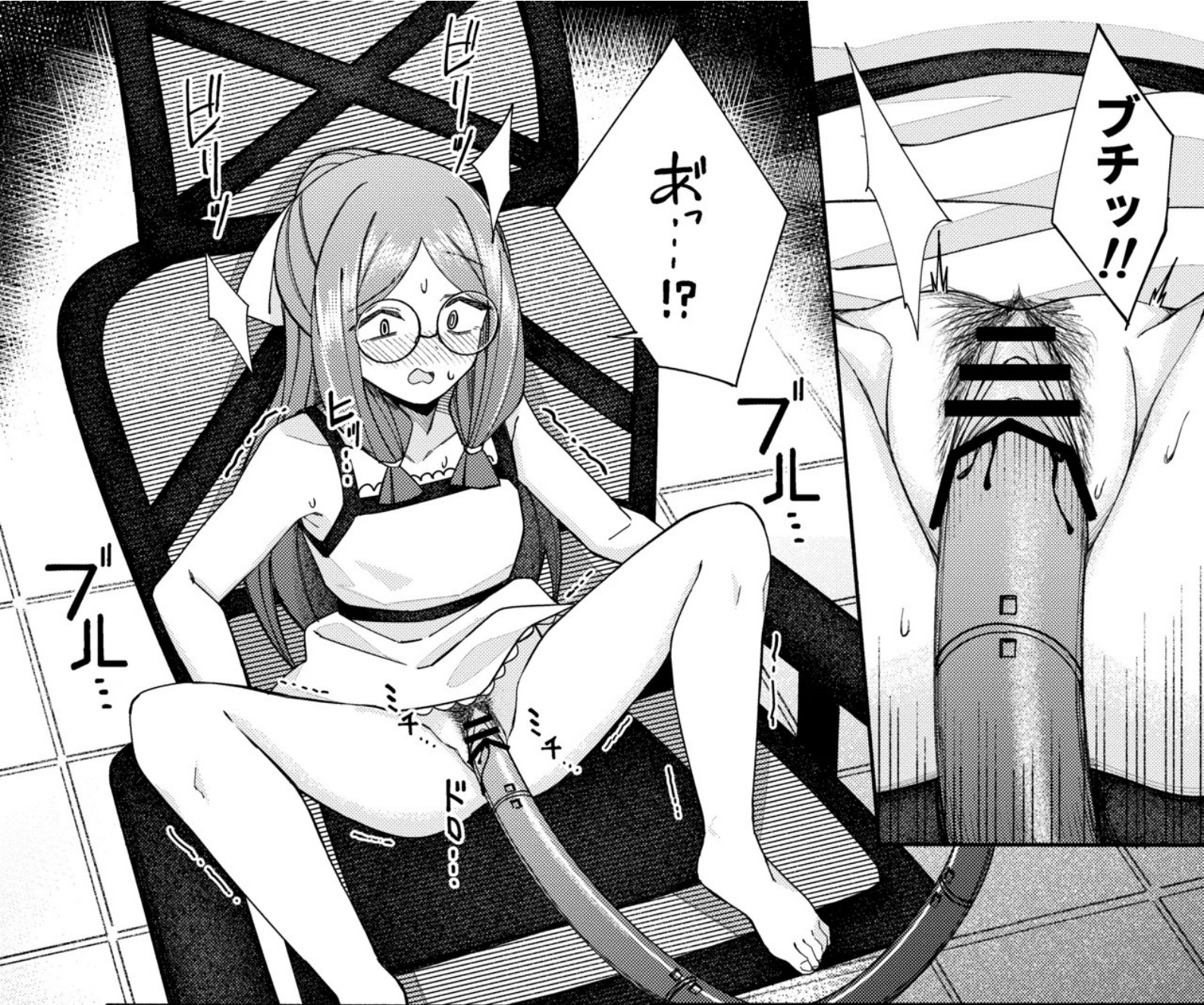
ヤベ…

ミスった…



あーと…
えと…
大丈夫か？





おっ...!?

ブチッ!!

ブル...

ブル...



あれ？
博士どう
しましたか？

ブル...

ブル...

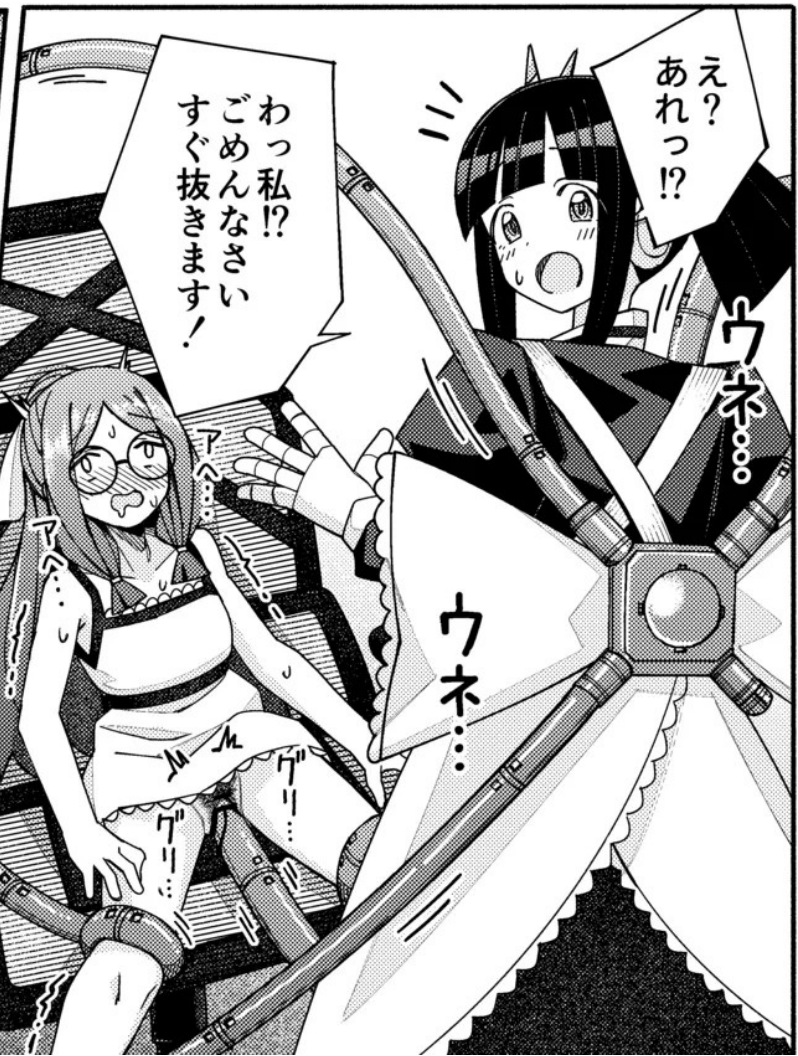


エッ...!?

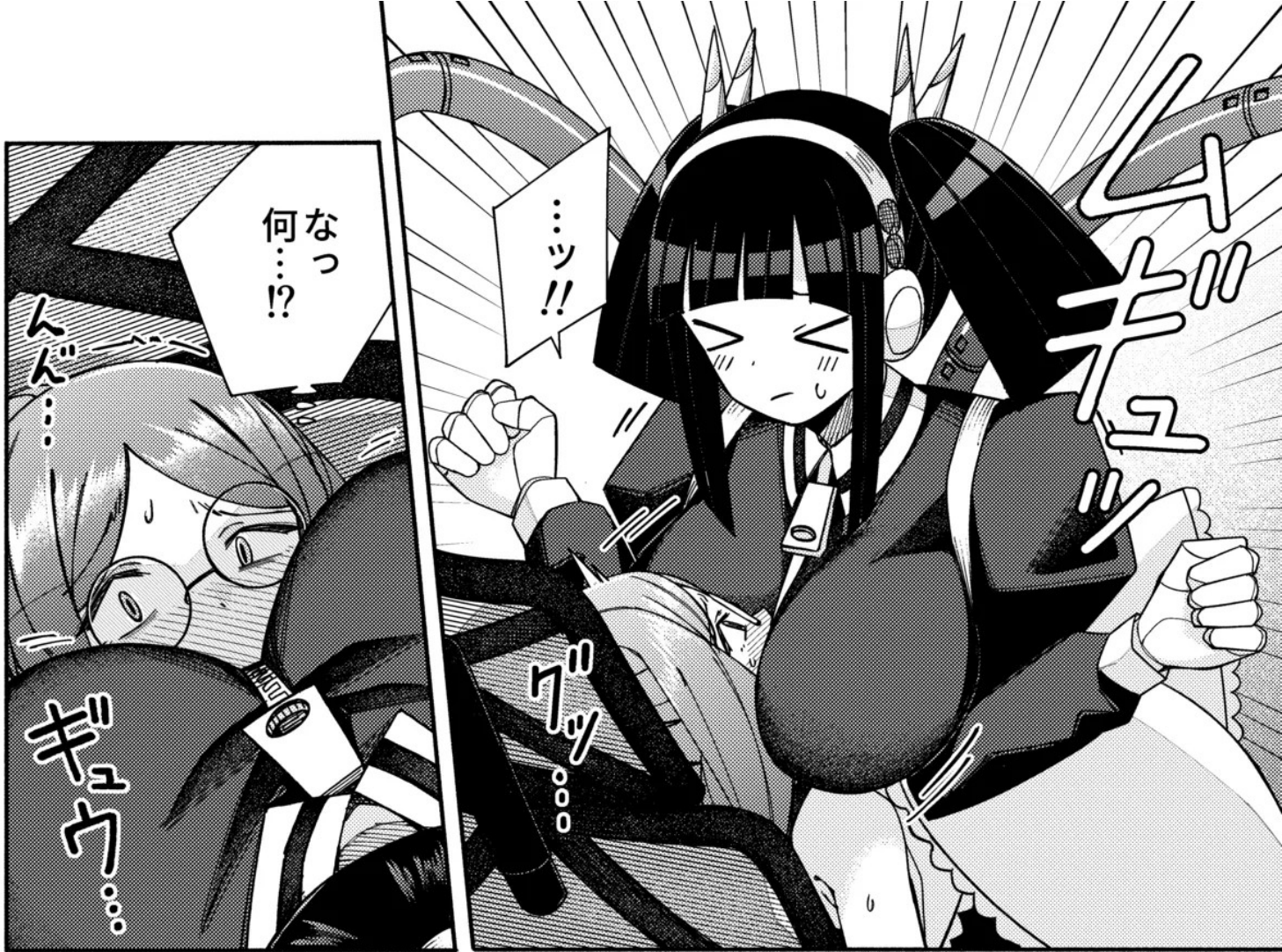
なっ
何して...？

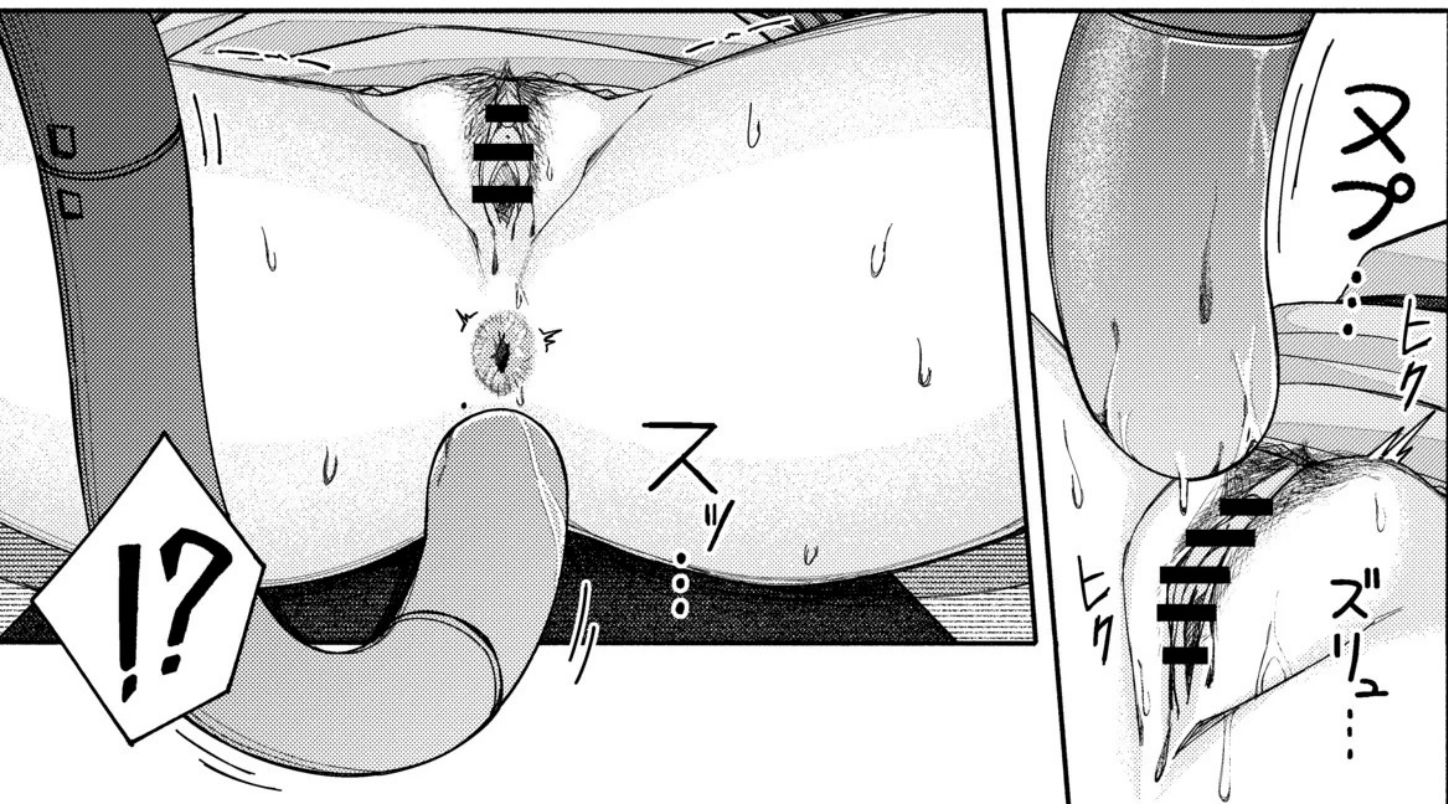
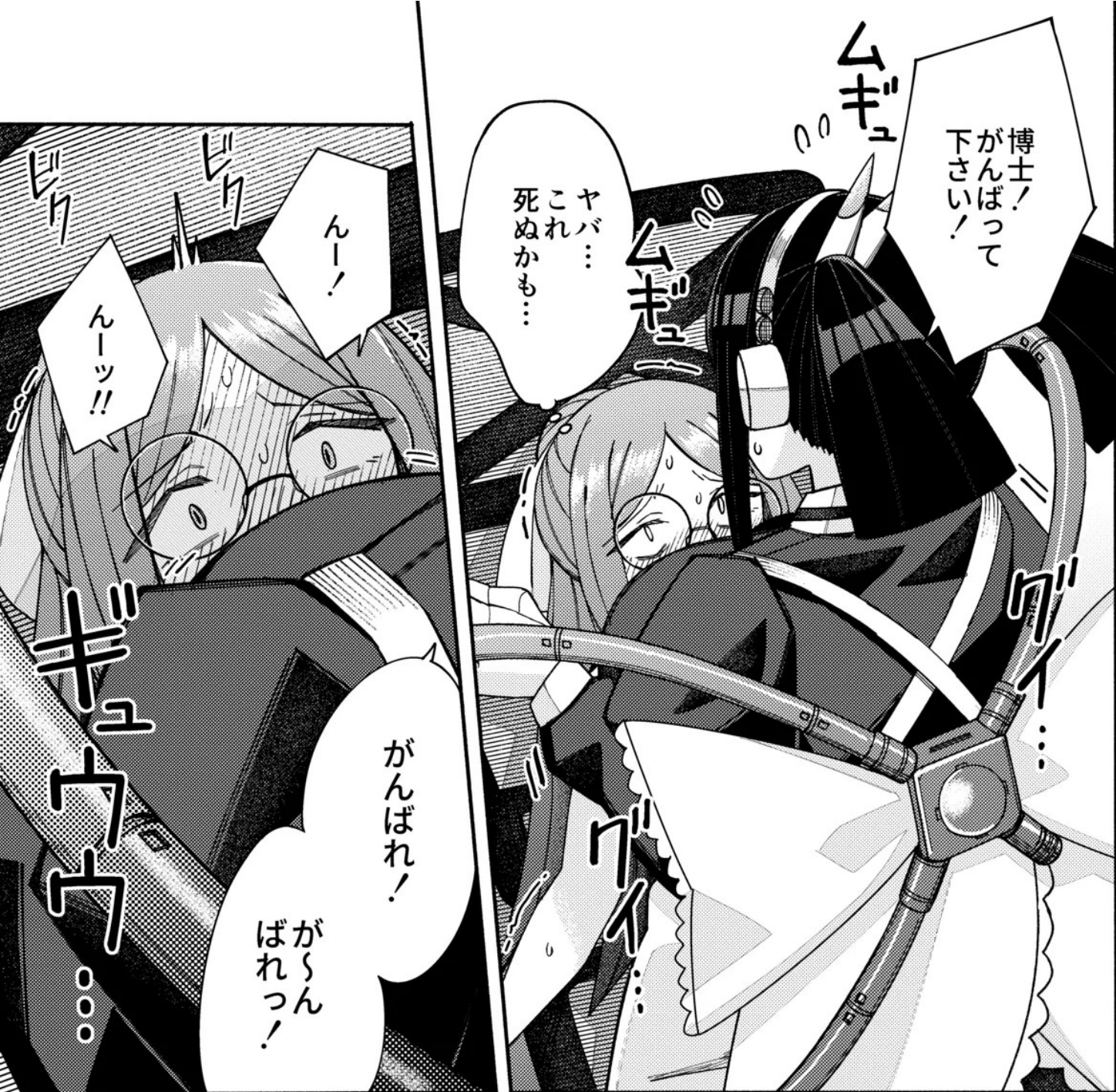
ゆな...

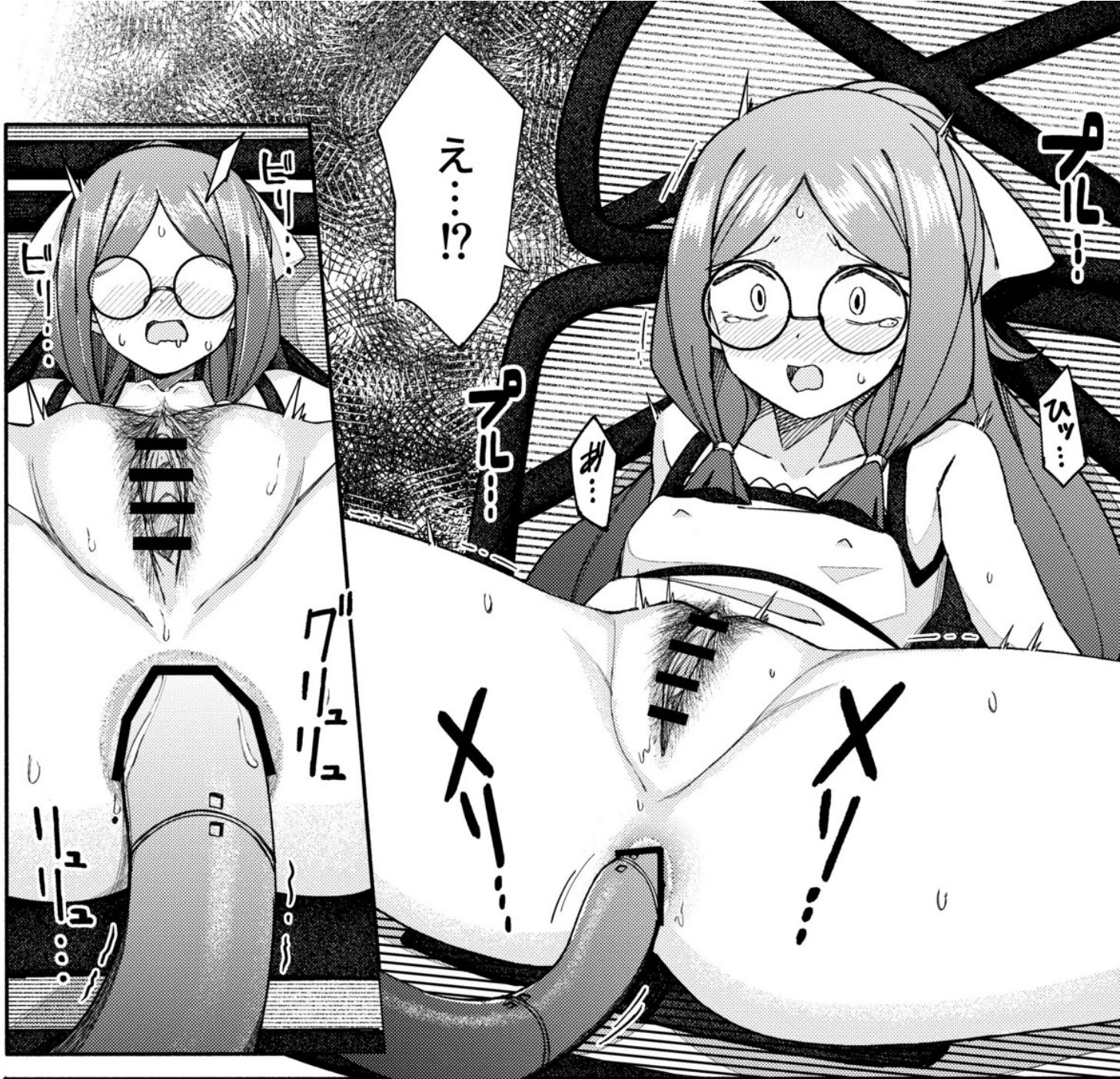
ゆな...











え...!?

フル...

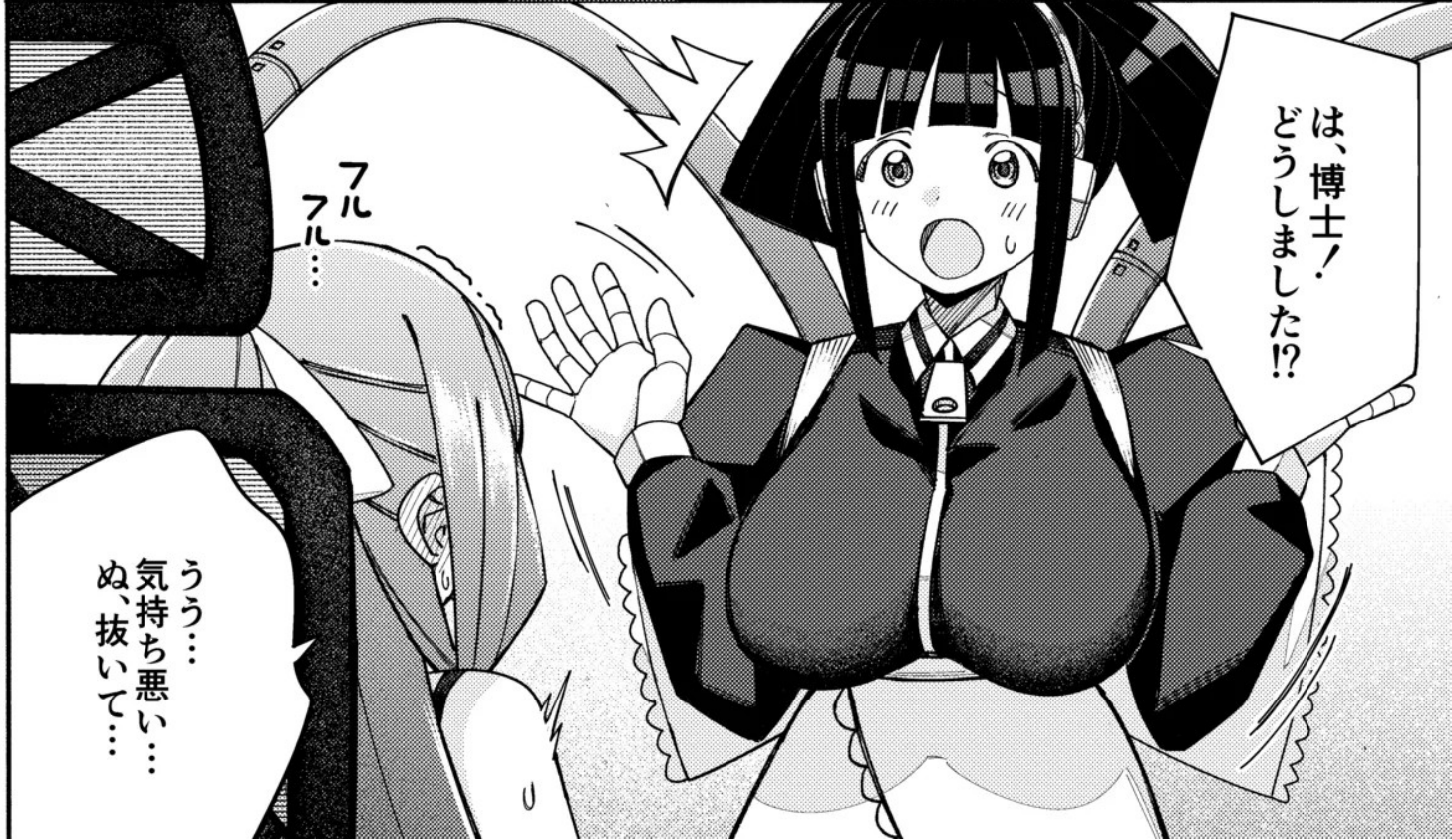
あ...

フル...

フル...

フル...

フル...



は、博士!
どうしました!?

フル...

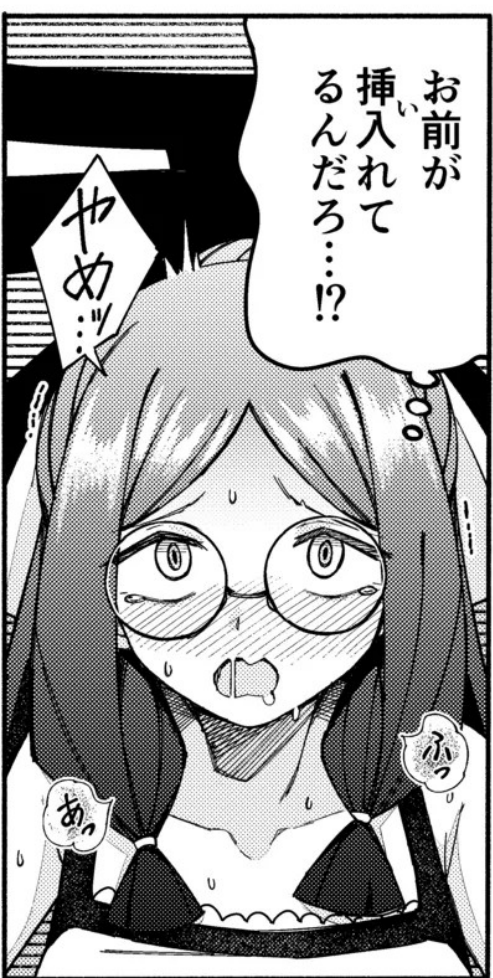
うう...
気持ち悪い...
ぬ、抜いて...

うわっ…!!
は、博士…!



そこは
挿入する穴じゃ
ないですよ!!
出す穴です!

お前が
挿入されて
るんだろ…!!



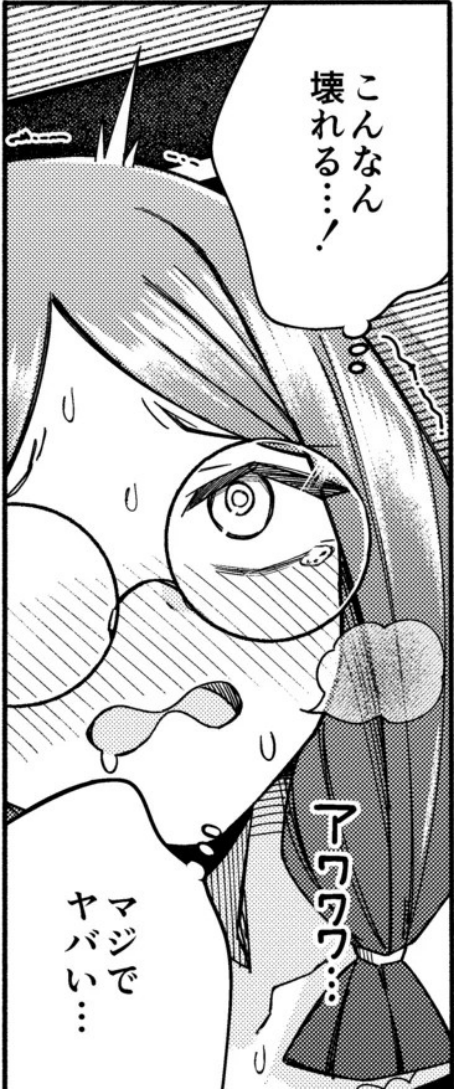
やめッ

挿入れたり



うっ?

こんなん
壊れる…!



マジで
ヤバい…

ブル…

出した
り



ブル…

確か…
あたしが完全に
絶頂を迎えるまで
止まらない設定
だったはず…

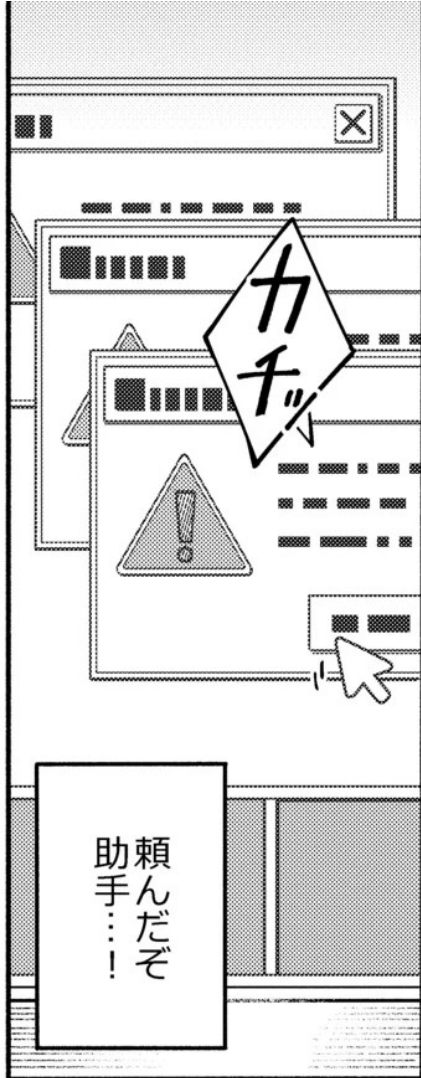
のだが
このままだと…

その前に
死んでしまう…



か…
かくなる上は…





頼んだぞ
助手…!!

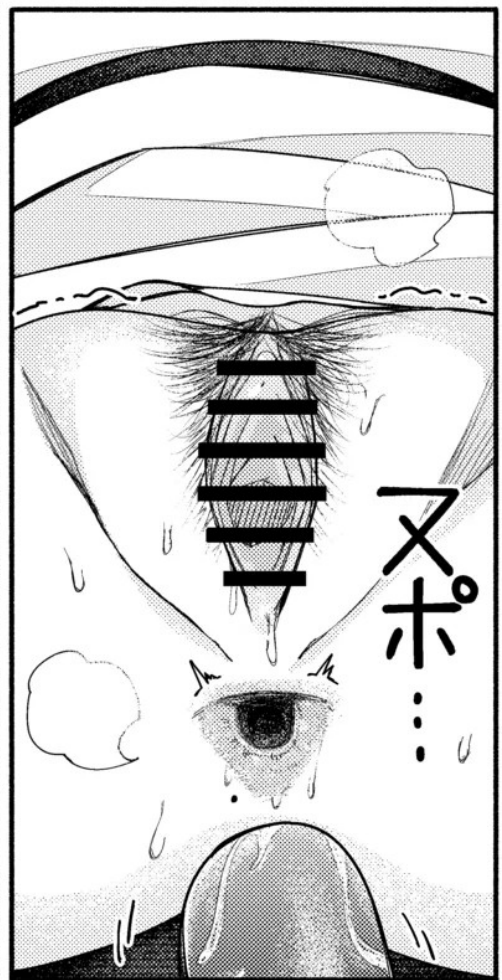


助手の
自意識の
権制限を外し…

こいつ自身に
プログラムを
止めてもらうしか…



やっ…
やったか…!?





ねえ
博士え…



何だか急に
頭がスッキリ
してきて…

私…
もう我慢しなくて
いいんですね？

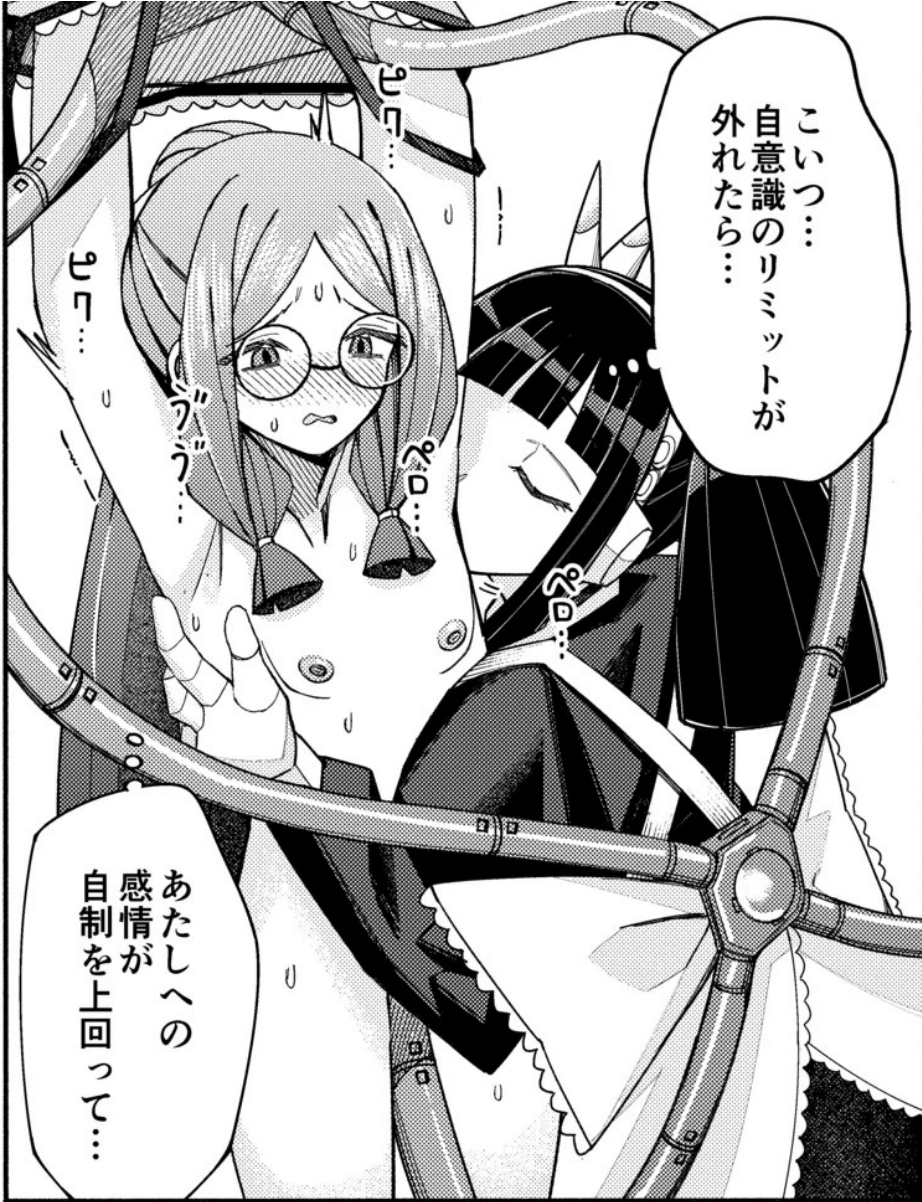


好き好き
大好きです
博士…



はあはあ…
かわいいですよ
博士…

どう
なってる…!?



こいつ…
自意識のリミットが
外れたら…

あたしへの
感情が
自制を上回って…



おまっ…
ちよ…やめ…

止め
あ



な…
なわけ
あるか…

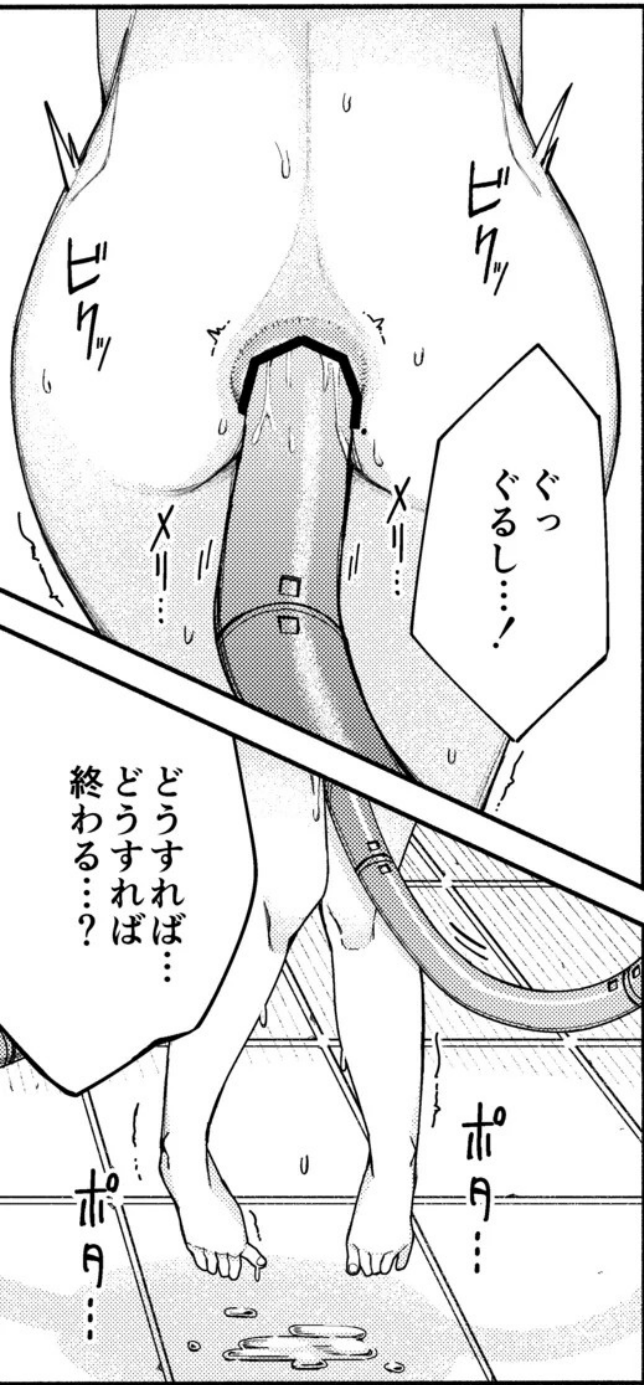


いつもは
出さないような
大きな声が
出ちゃってて
気持ちよさそう…!

あ
あ

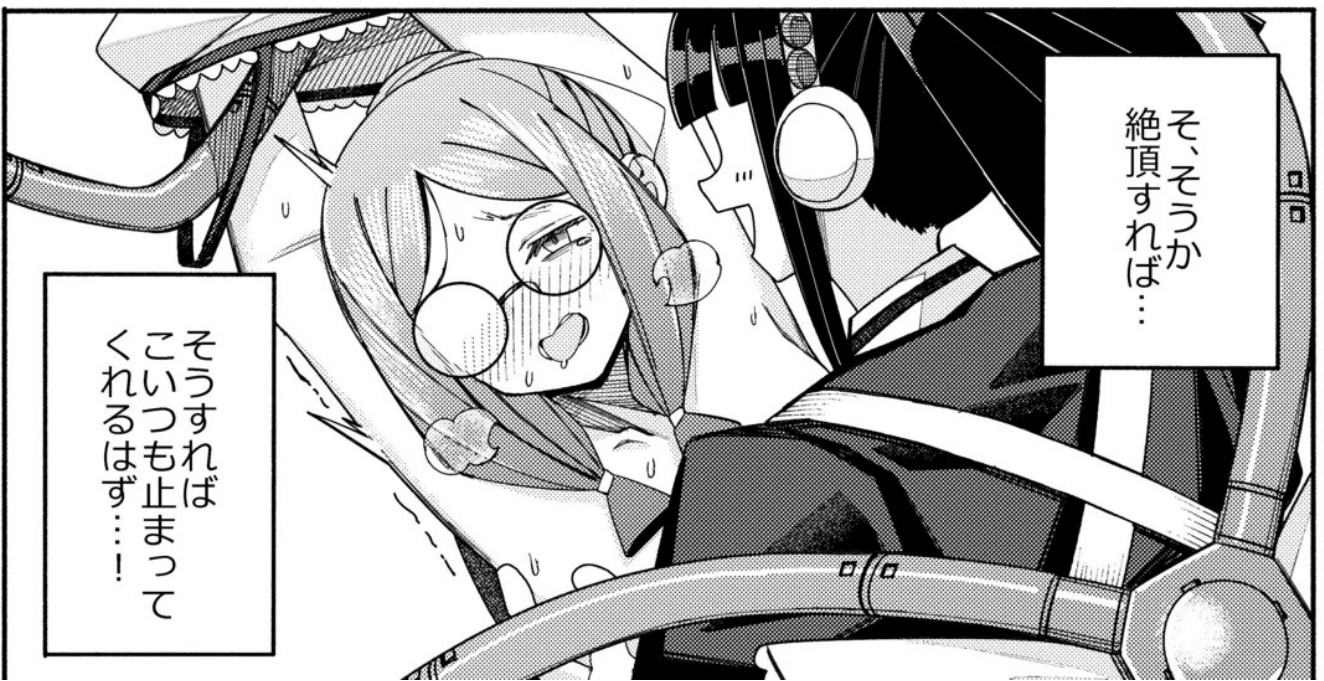
ほら
もっと聞かせて
下さい！

博士が
気持ちよくなるほど
私も気持ちよくな
りますからあ！！



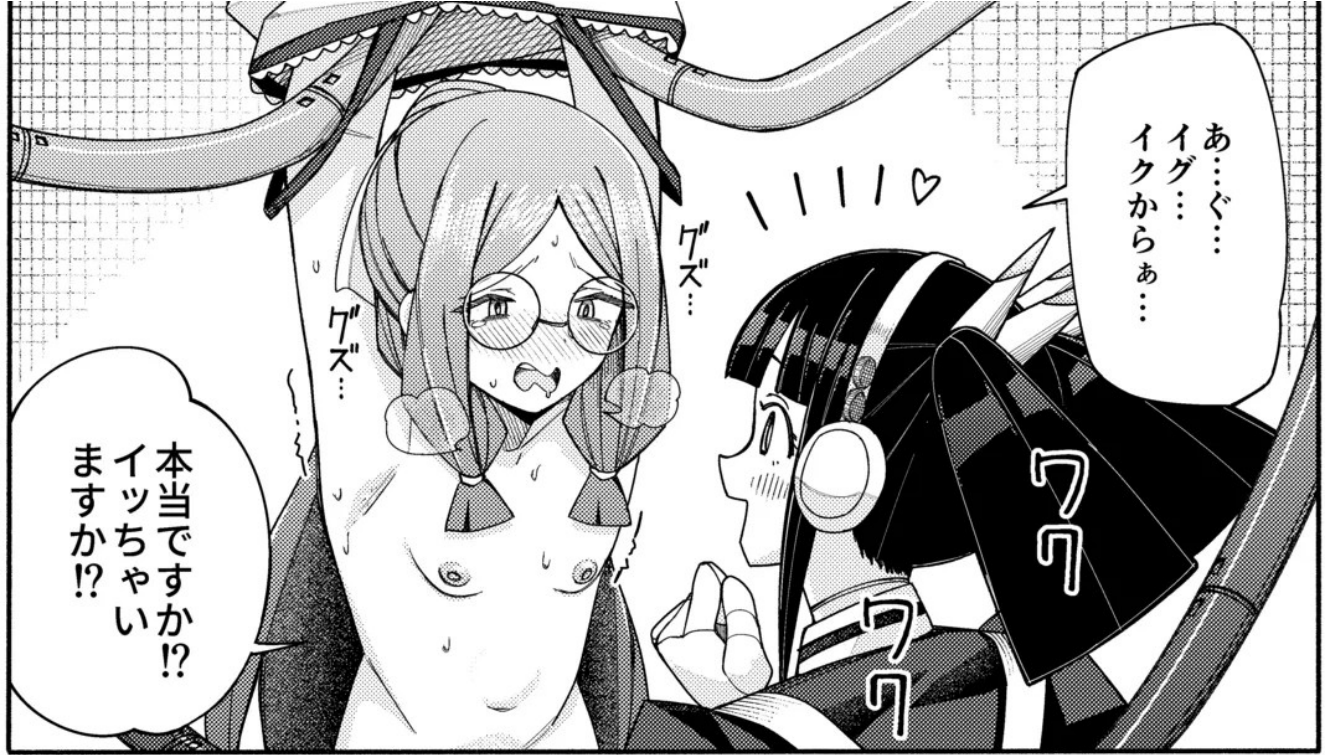
どうすれば...
どうすれば...
終わる...？

ホア...
ホア...



そ、そうか
絶頂すれば...

そうすれば
くいつも止まっ
てるはず...！！



ウソはダメですよ
全然イケてない
じゃないですか♡

おっおっおっ

ギチ

ギチ

なに!?!

ギチ

ギチ

イッただろ!
見てただろ!!

あッ...!?

ムキ...

えっだって
女の方はイク時に
色んな体液を出すよ
データにありますよ

ムキッ

ムキッ

な、なんだ
その情報!?

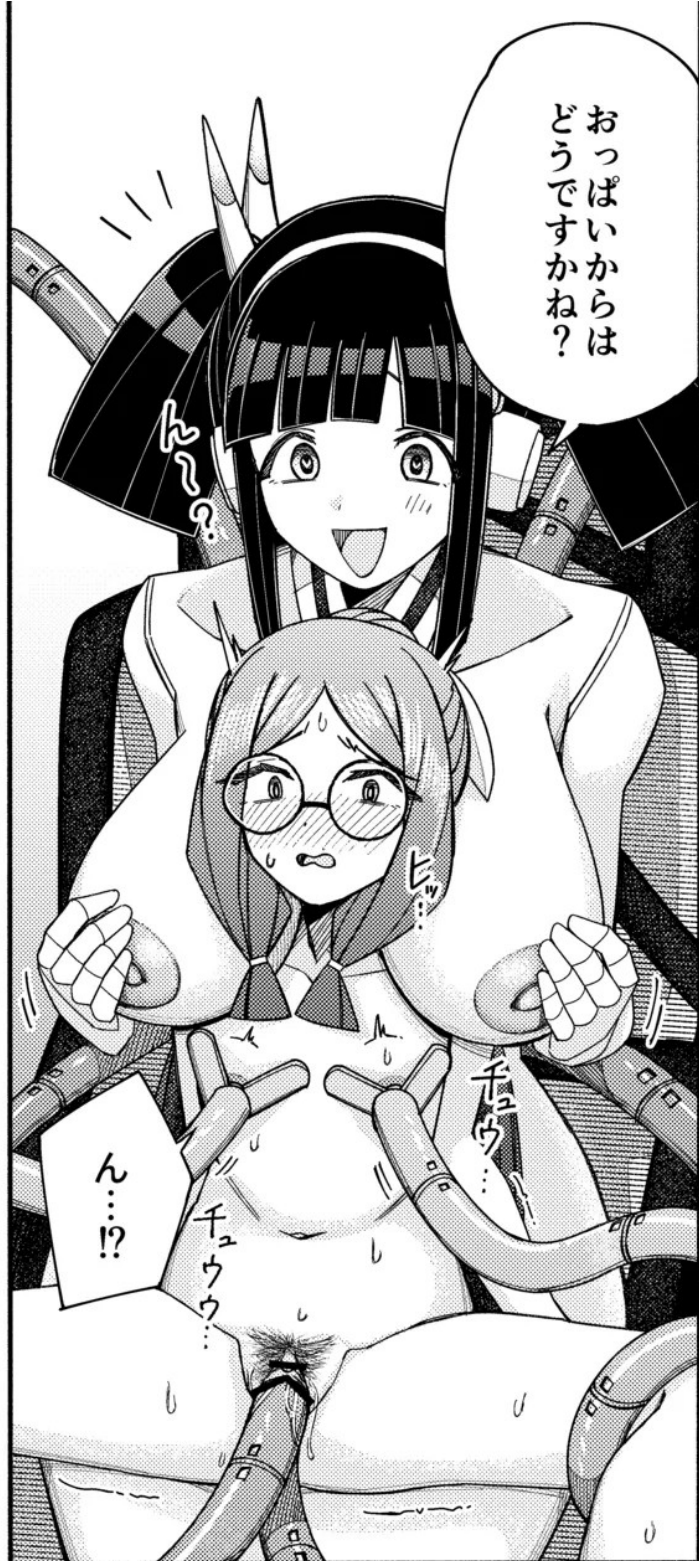
又フ...

そんなわけ
あるか!!

又フ...



ん
出ないですよね



ここからなら
絶対に出て
きますよね〜

ひっ…

や…
やめて…

そこ…
本当に…
無理だから…





ぬ...
抜いてえ...

おねがい
だからあ...

ごめ...
ごめんなさい...

カマ...

マッ...

チャッ...

チャッ...



はははっ!
急にしおらしく
なっちゃんいましたね

セッ...

フッ...

フッ...

フッ...

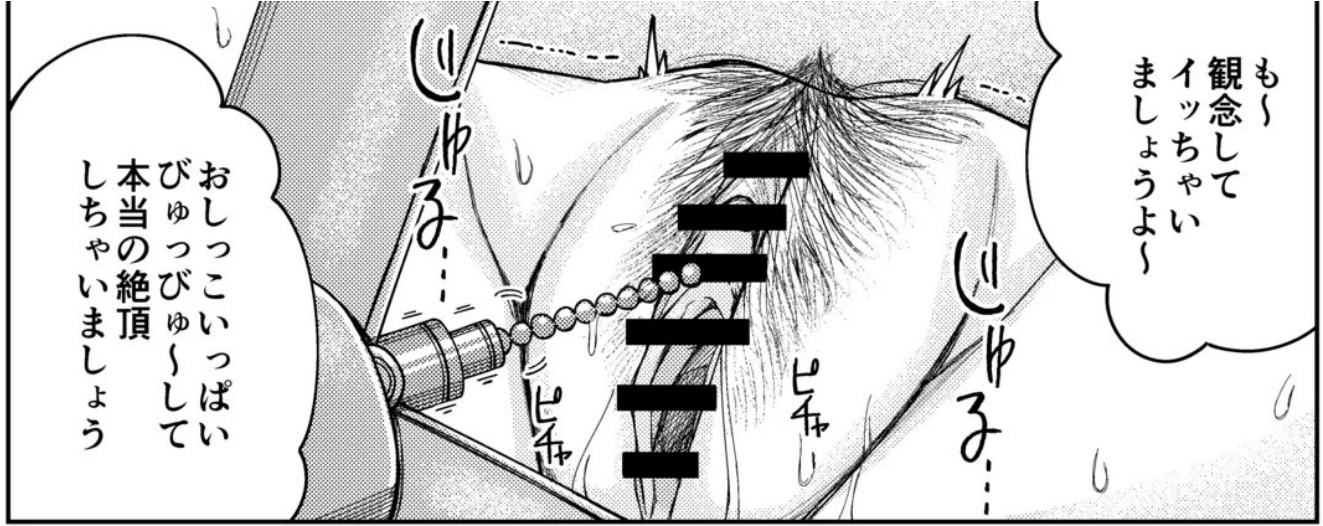
フッ...



どうですか〜?
博士?

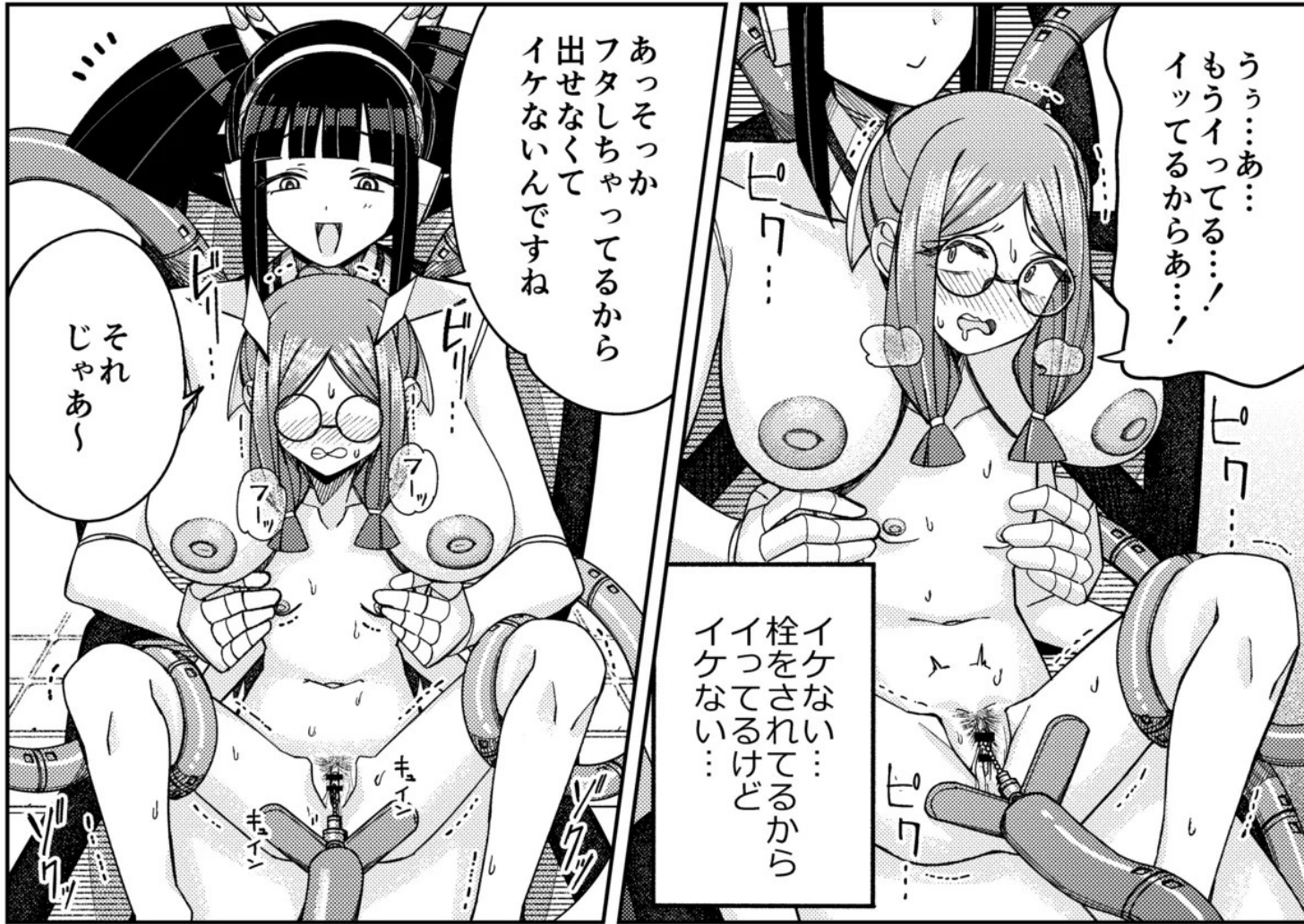
ん??

やっぱり
ここに
貯まってる
のかな〜



もう観念して
イッちゃいましょようよ

おしっこいっぱい
びゅっびゅっして
本当の絶頂
しちゃいましょう



うう...あ...
もうイってる...!
イッてるからあ...!

あっそっか
フタしちゃってるから
出せなくて
イケないんですね

それ
じゃあ

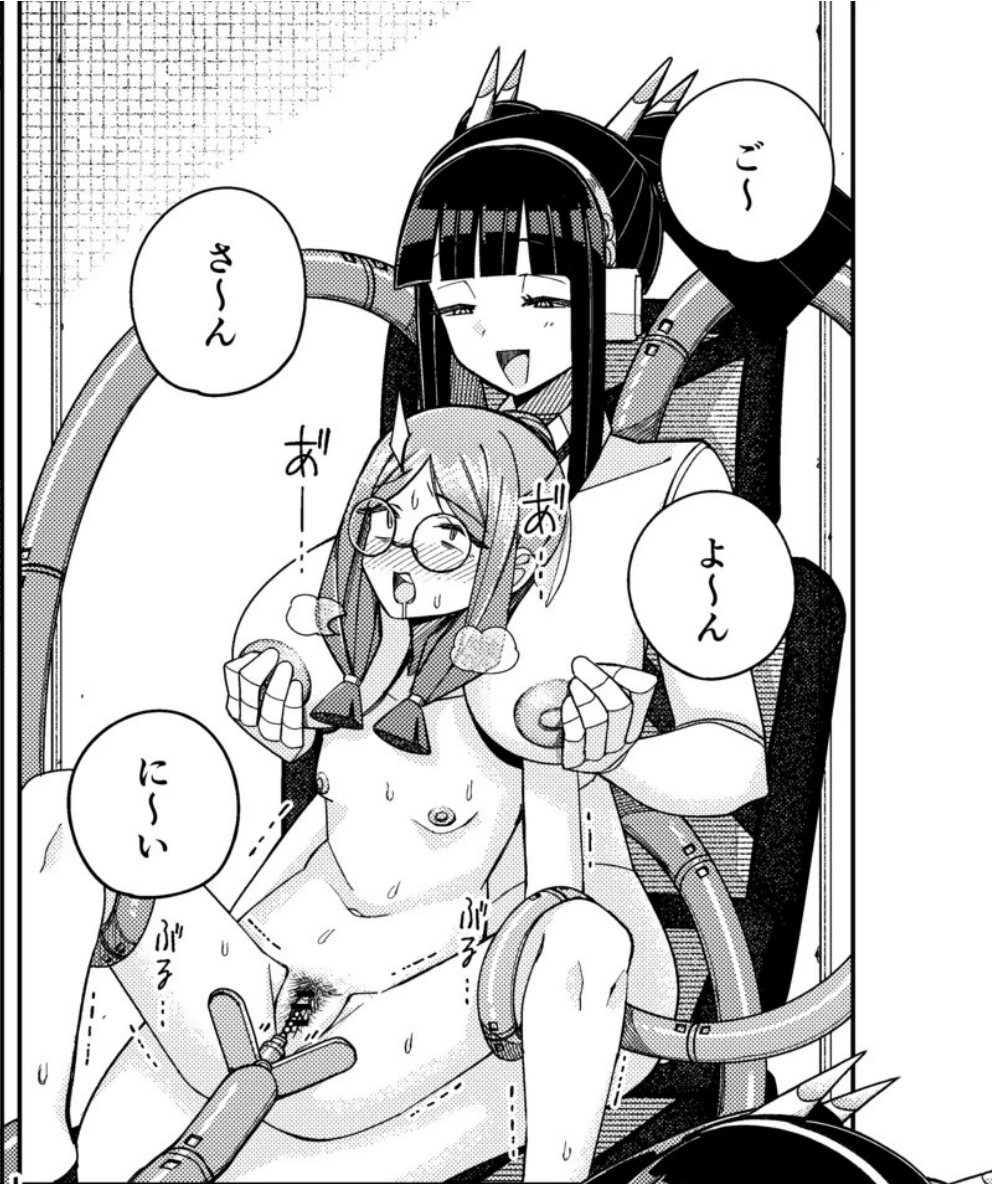
イケない...
栓をされてるから
イッてるけど
イケない...



カウントダウンで
抜いてあげます

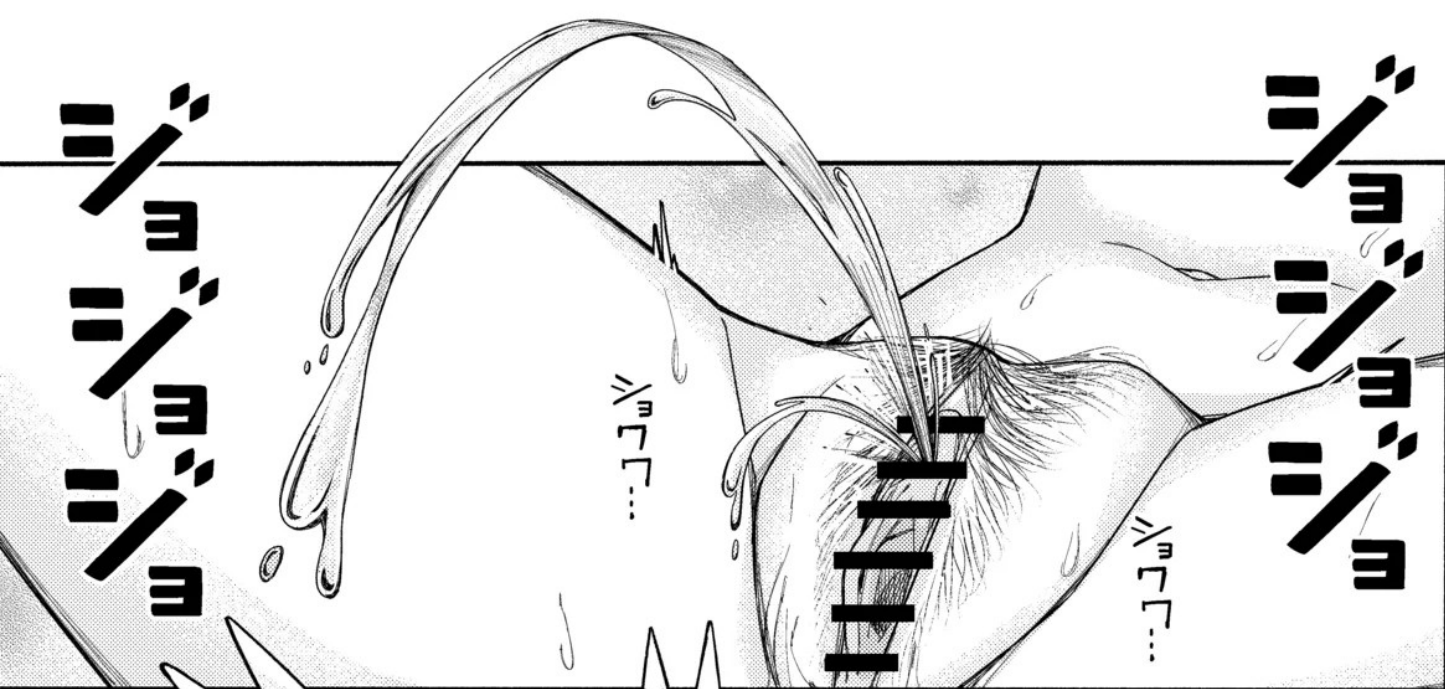
準備して
下さいね

しゅ子...



セロ





ジュジュジュ

ジュジュジュ

ジュジュジュ...

ジュジュジュ...

はかせ

あああああ
これが博士の
おしっこ...

と〜っても
温かい
ですよ〜!

大好き!!

スリ

スリ

あああ

カク

ジュジュ

ジュジュ

ホカ...

ホカ...

ジュジュ...

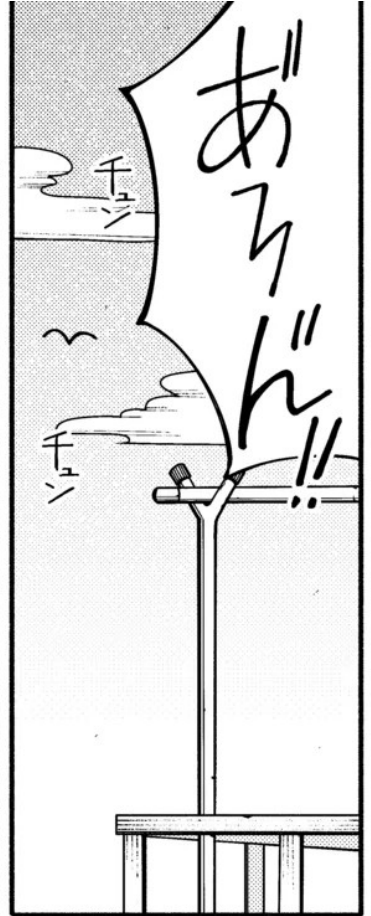
ジュ

ジュ

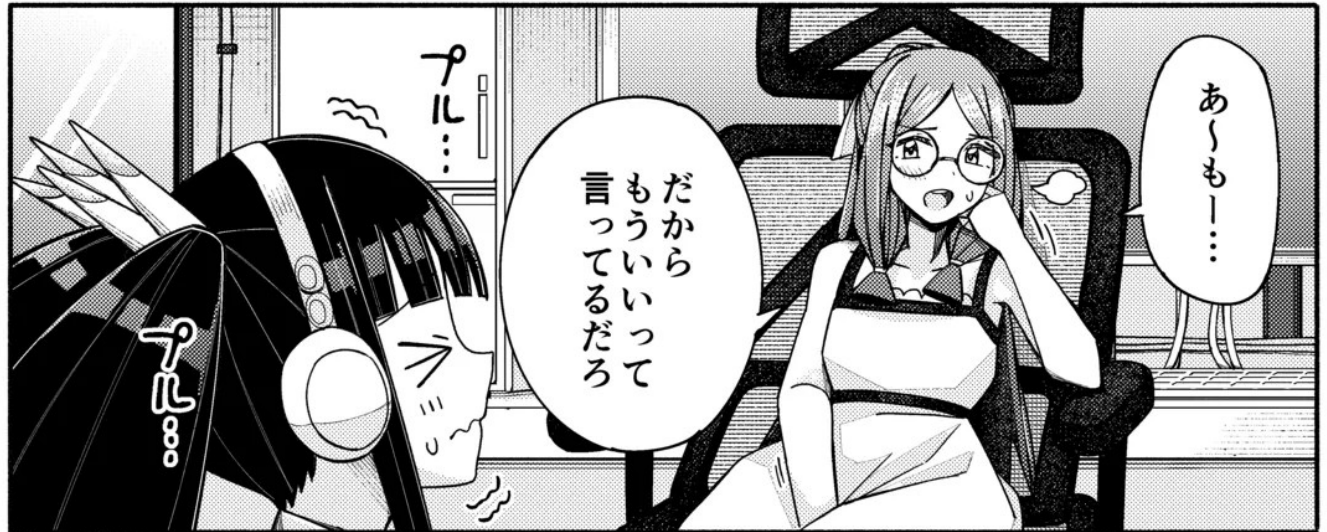


ごべんなざうい
博士ッツ!!

痛かったですよね
怖かったですよね
いろいろ腫れちゃって
いろいろ漏らしちゃって
!!



あーッ!!



だから
もういいって
言ってるだろ

あーもー…

プル…

プル…



博士え…



元々
あたしが組んだ
プログラムの
せいだし…

別に
お前は
何も
悪くない…

『ハート見せちゃおっかな』

発行日 2025/12/31

発行者 一理ある太郎
mail teamsanrou@yahoo.co.jp

pixiv <http://www.pixiv.net/users/5654981>
Misskey.io <https://misskey.io/@itiriarutarou>

※本作品は成人向けです。18歳未満の購入・閲覧を固く禁じます。
※本作品の無断転載・複写・WEB上へのアップロードを禁止します。